



- 平成6年度一般会計当初予算——2～3
- 平成6年度重点施策——4～5
- 観月台文化センターがオープン——6～9
- 助役、収入役、教育長決まる——10
- 小中学校で入学式——11
- 町職員の人事異動——12
- 町職員組織表——13
- お知らせ——14～15
- 公民館だより——16～17
- わだい——18



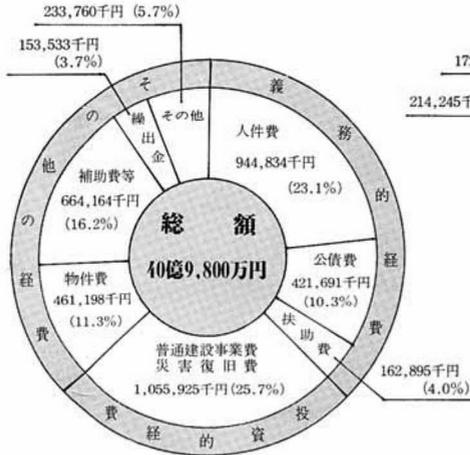
入園式

桜のつぼみが膨らむ4月8日、藤田幼稚園の入園式が行われ、お母さんたちに付き添われた70名の幼児が、元気に入園しました。

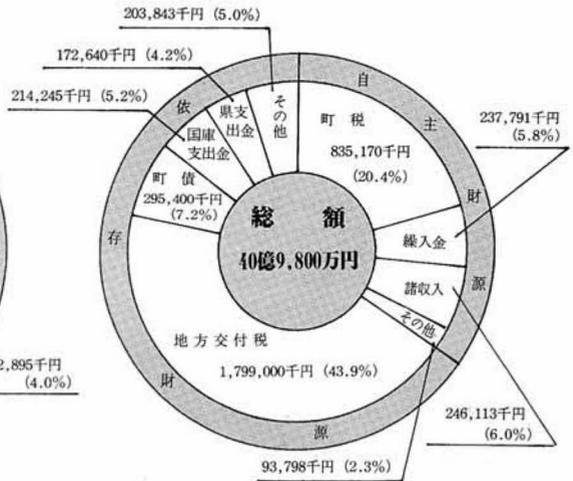
このあどけない表情をよくご覧ください。



歳出



歳入



づくりに40億9千8百万円

予算編成に当たって

町の家計簿である平成六年度予算が、三月定例議会で審議され可決されました。

町政はこの四月から新年度に入り、「豊かで住みよい、活力あふれる町づくり」を目指した数々の事業が実施されます。

今月号では、平成六年度にどのような町づくりが進められるかをお知らせします。

平成六年度の国の予算案は、人口の高齢化や国際社会におけるわが国の責任の増大など、今後の社会経済情勢の変化に財政が、弾力的に対応していくため、歳出の徹底した見直し、合理化に取り組むとともに、景気対策に十分配慮し、財源の重点的かつ効率的な配分を基本方針として編成されたところである。

しかしながら、長引く不況と大型所得税減税による税収の落ちこみから、多額の国債発行など、一段と厳しい予算編成となり、一般会計予算規模は、七十三兆八百十七億円、前年度と比較して一・〇%の微増となっています。

また、国債費等を差し引いた一般歳出は、四十兆八千五百四十八億円、二・三%の増となり、経済見通しの名目成長率三・八%を下回る緊縮型予算となっています。

さらに、地方財政運営の指針

ともいうべき、地方財政計画につきましてもは、引き続き、同一基調のもとに、引き続き、行財政の簡素合理化、経費の節減を推進し、限られた財源の重点的配分の配分に徹し、地域の特性を生かした自主的、主体的な地域づくりと住民生活の福祉向上に向けた社会資本の整備等、積極的に推進するために、必要な事業費の確保と景気浮揚対策を主たる内容として策定され、歳入歳出規模は、七十九兆一千四百億円、前年度と比較して二兆七千億円、三・六%の増となっています。

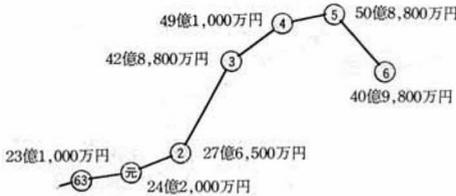
このような状況のもと、国見町では、地方財政計画のほか、国、県の予算編成方針、わが国の経済見通し、第二次国見町振興計画を踏まえ、町民生活の充実、町民福祉の向上を図るため、積極的に各種施策の推進に取り組んで参りました。

平成六年度におきましても、引き続き、「豊かで住みよい活力ある町づくり」と、高齢化の進行など、社会の変化に対応し

1人当たりの予算は345,764円

衛生費 66,887円 	土木費 43,863円 	教育費 51,230円 	総務費 57,314円 
民生費 31,463円 	公債費 35,580円 	農林水産業費 31,664円 	議会費 消防費 商工費など 27,763円 

目的別歳出予算の内訳



一般会計当初予算の推移

平成6年度 一般会計予算

活力ある町

た「心豊かな人間尊重の町づくりに」の実現を目指し、長期的視野に立ち、財源の重点、効率的配分に努め、予算の編成を行った結果、歳入、歳出予算の規模は、四十億九千八百万円となりました。

歳入

自主財源の大宗を占める町税につきましても、経済不況と住民税における減税、固定資産税における負担調整措置による減収が見込まれ、八億三千五百七万円、対前年度比千四百六十六万円、一・四%の減となっています。

歳入の大宗を占める地方交付税につきましては、親月台文化センター事業債、および、上野台運動広場建設事業費算入が見込まれる反面、地域福祉基金費が、平成五年度で終了したことにより、交付額は、対前年度比〇・九%減の十七億九千九百万円を計上しました。

国庫支出金は、公営住宅建設事業、町道整備事業、デイサービス事業等各新規補助金があり、二億千四百二十四万円。県支出金は、本年度から実施に入る農村総合整備モデル事業補助金等一億七千二百六十四万円。諸収

入は、水資源対策費、地域総合整備資金返還金等二億四千六十一万円。町債は、上野台運動広場建設事業債等二億九千五百四十万円を計上しました。

歳出

この結果、税等の一般財源は、三十億三千二百九十一万円となり、歳入全体に占める比率は、七十四%となっています。

歳出では、継続事業として進めている東部高齢者等活性化センター体育館建設事業費五千二百五十三万円、水資源対策事業費一億六千六十八万円、公営住宅建設事業費一億七千三百八十八万円、上野台運動広場建設事業費一億八千三百七十六万円をはじめ、町道整備事業費、農林道整備事業費等を計上。投資的経費は、十億五千五百九十二万円となっています。

そのほか、国際化、高齢化の進行など、社会経済情勢の変化に対応した施策の推進には、それぞれ所要の経費を計上していきます。

「豊かで住みよい活力あふれる町づくり」 「心の豊かな、人間尊重の町づくり」 を目指し6つの柱

快適で住みよい町づくりの推進

道路の整備	216,213
河川等の整備	22,123
公営住宅建設事業（滝山団地）	107,389
都市計画用途見直し調査	6,000
板橋南宅地開発基本設計等委託	54,200
下水道の整備	222,576
水資源の確保推進	250,793
消防施設整備	36,110
常備消防組合負担金	115,832
一般廃棄物処理費	18,600
衛生処理組合負担金	54,907
国土調査山崎地区測量数値情報化等	51,321

安心して暮らせる町づくりの推進

結核検診	2,447
予防接種	3,020
健康検診事業	27,673
公立藤田総合病院負担金	294,129
在宅老人福祉対策	26,441
デイサービス事業	19,335
老人ホーム入所措置費	120,183
養護老人ホーム負担金	4,472
特別養護老人ホーム負担金	1,916
身体障害者福祉の推進	15,458
児童福祉の推進	101,195
三町火葬場協議会負担金	6,177



7年度の完成を目指して工事が進む上野台運動広場

国見町の将来を担う人材育成の推進

学力向上対策	2,328
中学校情報教育の充実	7,823
小中学校修繕費	8,184
教育の充実	37,181
給食センター分担金	42,385
社会教育の推進	10,593
活性化センター体育館建設	52,530

町民総参加の町政推進

地区懇談会等の開催	266
町勢要覧の作成	4,000
町政功労者の表彰	6,007

行財政体制の充実

町民サービスの向上	
町内会等組織との連携強化	9,381
電算化による事務の効率化	12,875
財務会計システム導入による財政運営の効率化	9,590

特別会計・財産区会計 水道事業会計当初予算

私たちの生活に欠かすことのできない特別会計は、22億2百万円、財産区会計は、2千百万円の子算が計上されています。

特別会計

(単位：千円) 対前年比%

国民健康保険	665,425	(△10.0)
老人保険	632,936	(△ 1.8)
治水対策施設	12,069	(△37.7)
貝田簡易水道	8,977	(△12.4)
育 英	5,096	(△ 0.4)
公共下水道	222,576	(8.9)
土地開発事業	655,200	(100.2)
計	2,202,279	(12.9)

財産区会計

(単位：千円) 対前年比%

入山財産区	20,866	(△12.1)
藤田財産区	260	(△89.8)
大木戸財産区	130	(12.1)
計	21,256	(△19.5)

より質の高い生活用水の安定供給を目指し、水道事業会計の子算は次のようになっています。

水道事業会計

(単位：千円)

区 分	収 入	支 出
収 益 的 収 支	167,031	156,332
資 本 的 収 支	0	26,205

平成6年度 主 要 施 策

活力ある町づくりの推進

(単位：千円)

工業団地事業	643,000
国土利用計画策定等	2,164
工業振興育成	10,710
商工会の育成補助等	6,310
中小企業金融対策	15,000
観光の推進	896
水田営農活性化対策の推進	11,706
新農産漁村振興特別対策事業	3,000
21世紀果樹産地づくり事業	8,926
畜産の振興対策	2,464
農道等の整備	28,443
県営水環境整備事業負担金(親月台)	27,500
危険ため池緊急整備事業負担金(上野薬師)	12,000
県営圃場整備事業(小坂地区)	18,280
大枝湛水防除施設整備事業負担金	6,545
農村総合整備モデル事業費	50,300
林道の整備	51,150
森林病虫害防除(松食い虫)	5,636
後継者の育成	2,667
町制施行40周年記念事業	20,245
上野台運動広場整備事業	183,752
ふるさと振興基金積立	100,000
大木戸中央集会所実施設計委託	4,170

いよいよオープン

■利用時間は、午前9時～午後9時30分まで。

■毎月第1月曜日は休館です。

■所在地 国見町大字藤田字観月台15番地

☎ (85) 2676 FAX (85) 2707

●第1和室、第2和室

第1和室は44畳、第2和室は12畳です。第1和室には舞台もあります。

人数、用途にあわせてお使いください。

地階平面図

●演習室

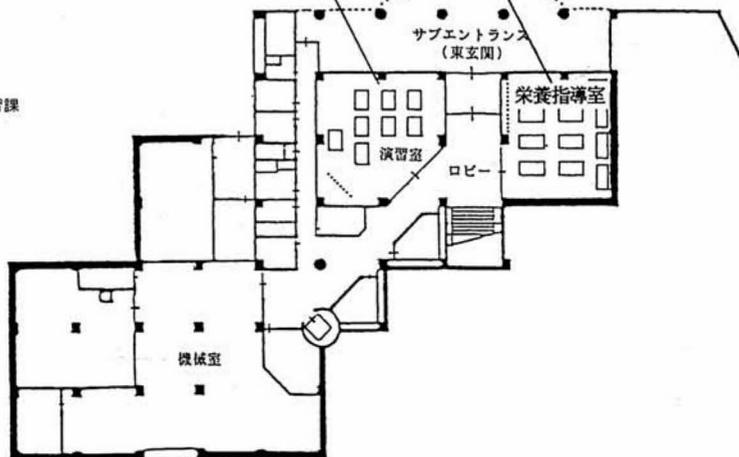
映写機、ピアノ、ワープロ
音響映像機器が備えられています。

●栄養指導室

調理台、オープンレンジがあり、調理の講習と実習に利用できます。

●事務室

職員事務室
教育委員会生涯学習課



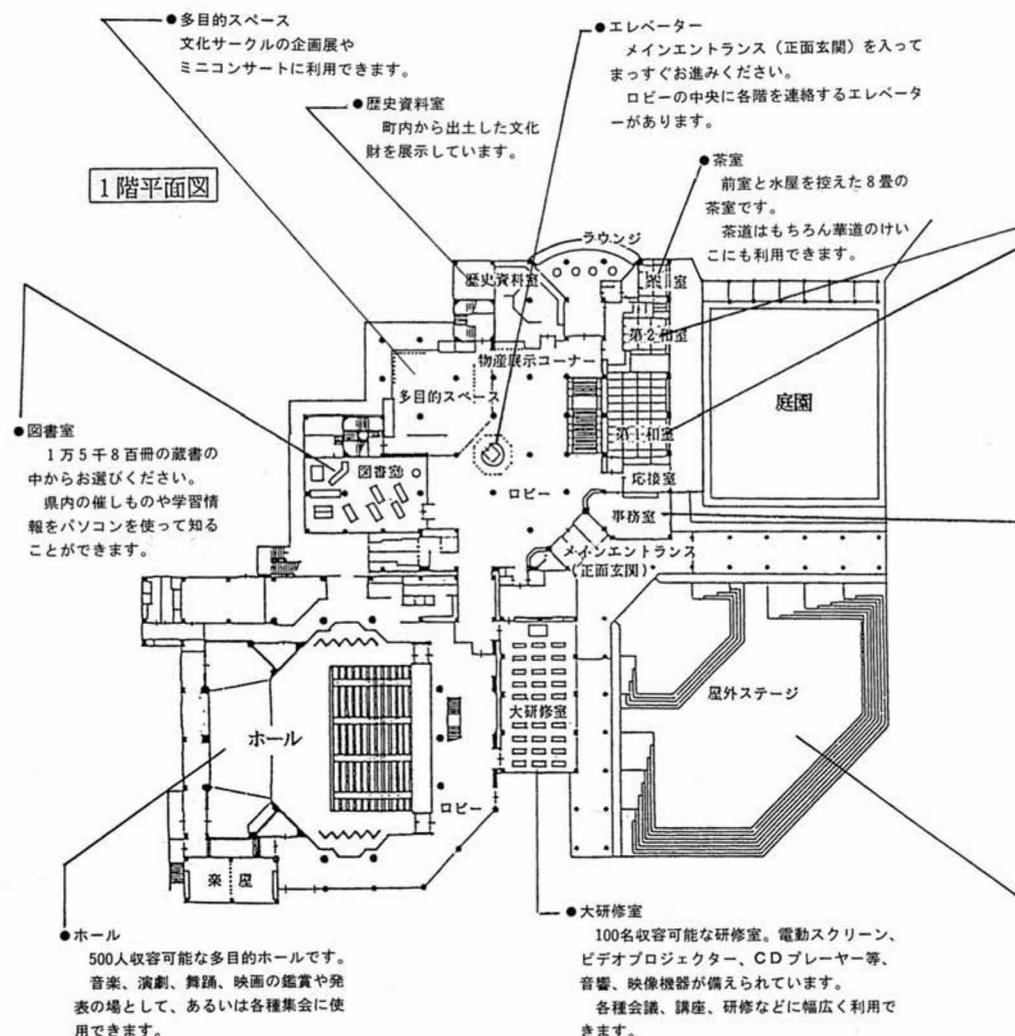
●屋外ステージ

正面玄関の前に設けられた屋外ステージ。

各種イベント、屋外コンサートなど新しい企画をお待ちしています。

(2階、3階、展望室は次頁です)

4月25日 観月台文化センターが



3階には2つの浴室と休養娛樂室、トレーニングルームがあります。見晴らしの良い浴室で心と身体をリフレッシュ！

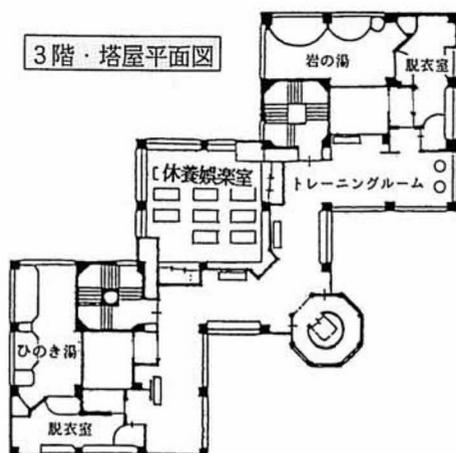
●岩の湯

浴槽は、御影石仕上げ、バブル、ジェットバス付です。ゴージャスな雰囲気を楽しんでください。

●ひのき湯

本格的な桧づくりの浴槽でラドン鉱石が取り付けられています。桧の香りが漂い、日本情緒が味わえます。

(岩の湯、ひのき湯ともサウナ付です。入浴料のみで利用できます。)



●展望室

展望室からは、四季ごとに移ろう周囲の山々と躍動する国見町のパノラマが楽しめます。

展望室へは、エレベーターをご利用ください。

■浴室の利用は簡単です

1階の事務室で住所、氏名、年齢、電話番号を記入するだけです。

■浴室の利用料金

使用区分	町内外区分	
	町内	町外
一般 (中学生以上を含む)	300円	400円
70歳以上・小学生	200円	

■午前と午後で男女の浴室がかわります

	10:00~12:00	13:00~16:00
男	岩の湯	ひのき湯
女	ひのき湯	岩の湯



▲メインエントランス (正面玄関) とシンボルトワー



▲見晴らしの良い浴室（岩の湯）

▼展望室から周囲の山々や町の姿が望めます



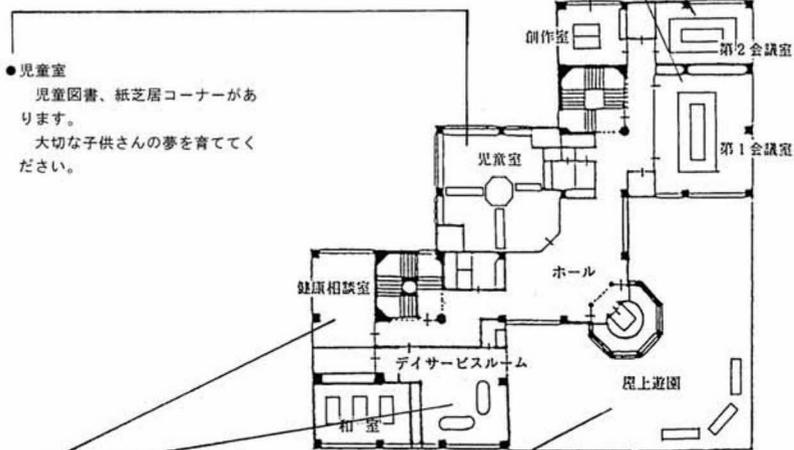
●創作室

絵画、書道、陶芸、七宝焼など工芸実習に対応します。

●第1会議室、第2会議室

スクリーンが備えられている収容人員30名の第1会議室、20名の第2会議室は、各種会議や講座に使用できます。

2階平面図



●児童室

児童図書、紙芝居コーナーがあります。大切な子供さんの夢を育ててください。

●デイサービスルーム、健康相談室

デイサービス事業の拠点となります。ここで生活指導、日常動作訓練、養護、健康チェックなどが行われます。

●屋上遊園

ドウダンツツジが植えられている屋上遊園では日光浴も楽しめます。

助役に大波健前総務課長



四月一日付で、大波健前総務課長が、助役に就任しました。

大波さんは、昭和十四年生まれの五十四歳。昭和三十四年に町職員となって以来、保健課長、水道課長、議事事務局長などを歴任、平成二年四月から総務課長を務めていました。

この長い行政経験が、町政進展に生かされるものと大きな期待が寄せられています。

大内正美収入役が再任



が、全員一致の同意を得て、再任されました。

大内さんは、平成二年四月一日、国見町収入役に就任して以来、町の台所をあずかってきました。

さらに今後四年間、その経験が会計事務全般に生かされるものと期待が寄せられています。

教育長に斎藤久前文化センター館長



四月二日付で、齋藤久前観月台文化センター館長が、教育長に就任しました。

齋藤さんは、昭和七年生まれの六十一歳。県立福島商業高等学校の校長を最後に、平成五年三月に退職、昨年十一月から観

月台文化センターの館長を務めていました。

長い教職経験が、町教育行政

お世話になりました

八島忠雄助役が退任



前助役の八島忠雄さん(63歳)

は、三月三十一日、任期満了となり退任されました。

八島さんは、昭和三十六年に町職員となって以来、税務課長、総務課長などを歴任した後、昭和六十一年四月一日に助役に就任し、二期八年間町長の補佐役を務めました。

蓬田英夫教育長が退任



前教育長の蓬田英夫さんは、四月一日任期満了となり退任されました。

蓬田さんは、大正十四年生まれの六十八歳。昭和六十一年四月二日に教育長に就任して以来、二期八年間、町教育行政に熱心に取り組まれました。

佐藤さんら九名が勇退

消防団辞令交付式

町消防団の辞令交付式が、四月四日、役場会議室で行われました。

退団される団員に、富永武夫町長から感謝状が贈られ、階級異動団員や新入団員の皆さんら

に、佐藤忠美団長から辞令が交付されました。

今回は、二十二年の消防団員歴を有する佐藤錦佳第五分団第一部長をはじめ九名の方々が見送られました。

退団された皆さん、長い間消防活動にご尽力いただき、本当にありがとうございました。

■勇退された皆さん(敬称略)

- 佐藤錦佳 吉川清一
- 野村元次郎 佐藤正和
- 松浦 稔 高橋 明
- 佐藤光弘 引地久男
- 吉田俊彦

■入団された皆さん(敬称略)

- 実沢伸宏 八島俊彦
- 遠藤善昭 斎藤 正
- 佐藤良弘 斎藤幸利
- 武田将幸



富永町長が退団者に感謝状を贈る

平成6年度 児童生徒数

(平成6.4.1現在)

学年	1	2	3	4	5	6	計
小坂小	21	15	17	15	15	16	99
藤田小	61	56	72	50	65	77	381
森江野小	12	24	30	22	21	32	141
大木戸小	16	14	15	18	23	20	106
合計	110	109	134	105	124	145	727
大枝小	11	12	5	11	11	12	62
	20	24	19	27	22	20	132

学年	1	2	3	計
県北中	131	186	190	507

※大枝小学校は
上段が国見分
下段が全校生

町民の皆さんと行政のパイプ役を務め、町の行政の大切なお手伝いをお願いする平成6年度の町内会長さんが決まりました。新しい町内会長さんには、四月十三日に開かれた町内会長連絡協議会総会の席上、富永町長から委嘱状が手渡され、向こう一年間のお世話をいただくことになりました。

よろしくお願いたします。

新町内会長さん 決まる

希望に胸膨らませ 小中学校で入学式

町内小中学校の入学式が、四月六日、各小中学校で一斉に行われました。

希望に胸を膨らませて、小中学校に入学した新入学児童・生徒の数は、小学校が百二十一名、(大枝小学校への入学児童のうち、西大枝分十一名含む)、中学校が百三十一名です。

小坂小学校の入学式は、小坂小学校の体育館で行われ、来賓や父兄の皆さんが見守る中、二十一名の新生が、元気に入学しました。

佐藤忠雅校長の式辞の後、来賓の富永武夫町長が、「元気に学校生活を送ってください」と祝辞を述べたの続き、仲野周一町議会議長、古溝忠一PTA会長が祝辞を述べました。

新入学児童に、児童代表から歓迎の言葉が贈られ、四季ごとの学校の行事を寸劇を交えて、楽しく紹介しました。

県北中学校の入学式は、同校の体育館において行われ、新生は、来賓や父兄の皆さんの拍手に迎えられ、式に臨みました。

斎藤一哉校長が、「自分らしさを発揮し、自分の歩むべき道を見つけられるよう希望します」と式辞を述べました。

教育委員会告辞、来賓祝辞に続き、新入生を代表して佐久間



厳かに挙行された県北中学校の入学式

宏君が、力強く誓いの言葉を述べ、在校生を代表して、生徒会長の大波誠君が、「早く学校の雰囲気になれ、友達をたくさんつくってください」と歓迎の言葉を述べました。

平成6年度 国見町町内会長

(敬称略)

町内会名	氏名	町内会名	氏名	町内会名	氏名	町内会名	氏名
駅前	奥山 一夫	石母田西	佐藤 瑞雄	前田	朽木 勝夫	第9	蓬田 広中
錦町	樋口 金三郎	山崎北	高橋 久蔵	板橋	関本 東	第10	菊地 俊雄
大町南	渡辺 勝助	滝山	鴨田 武文	泉田上	関口 正一	第11	菊地 善助
大町北	小西 富治	山崎館	安藤 政治	泉田中	佐藤 喜明	第12	大内 安次
本町	樋口 馨	山崎小館	富野 秀雄	泉田下	阿部 栄作	田	高橋 徳平
宮町南	東海林 幸郎	山崎宮館	三瓶 茂	鳥取	山田 秋男	光明寺	遠藤 勝男
宮町北	阿部 重男	山崎沢田	村上 久夫	内容西	赤坂 浅吉	高城	高橋 一美
町東	斎藤 太助	宮前東	青木 功	内容東	熊坂 正一	大木戸	高部 恒夫
宮東	市川 多門	源宗山	樋水 正春	第1	大津 義隆	山根	村上 金正
鶴町	中野 勝美	源宗山西	斎藤 政之	第2	佐久間 幸雄	原町	佐藤 栄
上野	渋谷 貞男	源宗山北	舟山 富士男	第3	佐藤 昌介	築館	松浦 宏
石母田東	高野 恭寿	大坂	大泉 昭治	第4	石川 博義	並柳	板橋 二男
石母田表	吉田 芳信	山崎耕谷	八島 建七	徳江北	太田 久吉	中部	瀬戸 孝
石母田北	宍戸 昭造	小坂	佐藤 元一	第7	八巻 三郎	北部	佐藤 喜久雄
石母田原	菊地 平助	太田川	佐藤 金治郎	第8	村上 公月	川内	佐藤 清春

町職員の人事異動

〓 観月台文化センターの 行政機構を充実〓

町職員の人事異動が四月一日付で発令されました。今回は、管理職二名を含む五名が退職、七名が新採用されました。

また、四月に本格オープンする観月台文化センターの利活用の充実に、一部行政機構の見直しが行われるとともに、観月台文化センター建設事業の完了、工業団地造成事業が一段落したこと、企商工課の企画調整係と商工振興係の二係が、企商工課の一係へ統合されました。

■退職

- ▽松浦幸雄(保健課長)▽佐藤幸子(住民福祉課年金係長)
- ▽佐藤軒二(水道施設係長)
- ▽木本元治 福島市教育委員会(教育委員会主幹)

■新採用 (内は新任)

- ▽阿部善徳(総務課財政係)▽実沢隆之(農林課農林振興係)
- ▽曳地晴美(生涯学習課生涯学習係)▽古川美子(住民福祉課住民係)▽村上典子(総務課庶務係)▽中條伸喜(企商工課国土調査係)▽斎藤雅敏(総務課庶務係)
- 異動および昇格(内は旧任)▽総務課長(農林課長)佐野貞治▽議会事務局長(企商工課長)佐竹弘治▽農林課長(議会議務局長)吉田孝夫▽教育次長兼学校教育課長(教育次長)大

- 浪敏男▽生涯学習課長兼公民館長(公民館長)鈴木捷治▽企画商工課長(企商工課主幹兼補佐兼商工振興係長)吉田貞男▽保健課長(総務課長補佐兼庶務係長)佐藤則雄▽農林課主幹兼課長補佐(農林課主幹兼補佐兼農林整備計画班長)菊地孝吉▽税務課課長(総務課付)佐藤春夫▽総務課長補佐兼庶務係長(総務課長補佐兼財政係長)吉田俊江▽学校館長補佐兼学校教育係長(公民館長補佐兼体育係長)小池芳男▽生涯学習課長補佐兼公民館長補佐兼管理係長兼体育係長(教育次長補佐兼学校教育係長)吉田輝雄▽生涯学習課主任主査兼文化係長(教育委員会主任主査兼社会教育係長)安藤信男▽農林課主任主査兼農林整備計画班長(企商工

- 課主任主査兼企画調整係長)八島英雄▽総務課主任主査兼財政係長(保健課主任主査兼保健衛生係長)武田幹夫▽生涯学習課主任主査兼生涯学習係長(公民館事業係長)小西春彦▽住民福祉課年金係長(藤田幼雅園主任)教諭)佐藤幸子▽水道課主任主査兼施設係長(企商工課主任主査兼商工振興係)八巻秋夫▽保健課主任主査兼保健衛生係長(保健課保健衛生係主査)佐藤和夫▽企商工課企画商工係長(企商工課企画調整係主査)佐藤孝▽農林課農林土木係主任主査(藤田小学校主任主査)高子安子▽税務課固定資産係主任主査(公民館事業係主任主査)八巻美枝子▽企商工課企画商工係主査(企商工課国土調査係主査)羽根田孝司▽生涯学習課文化係主査(公民館社会教育係主査)引地真▽建設課都市整備係主査(住民福祉課住民係主査)後藤浩子▽建設課都市整備係主査(総務課庶務係主査)菊地弘美▽農林課農林振興係主査(建設課都市整備係主査)吉田義勝▽総務課庶務係主査(企商工課企画調整係主査)佐藤克成▽生涯学習課管理係兼体育係主査(公民館体育係主査)飯沼正▽農林課農林整備計画班(農林課農林土木係)羽根洋一▽

- 保健課保健衛生係(農林課農林振興係)渋谷康弘▽生涯学習課管理係兼体育係(税務課固定資産係)穴戸浩寿▽生涯学習課文
- 退職 (内は旧任)▽伊勢文明(森江野小校長)▽河野善市(東北中教諭)▽松野知行(東北中教諭)▽志水健造(東北中教諭)■転出 (内は旧任)▽梁川町立栗野小学校(大木戸小学校)久米光勇▽森江野小学校(小坂小学校)渡部正俊▽保原町立上保原小学校(森江野小学校)松浦恭夫▽桑折町立醸芳小学校(大木戸小学校)緑川透▽福島市立岡山小(小坂小)菊田保▽福島市立福島養護(小坂小)逸見健二▽梁川町立舟生小(小坂小)柳沼恵子▽福島市立北沢又小(藤田小)佐藤美和子▽月館町立月館小(藤田小)佐藤尚子▽福島市立福島養護(藤田小)高野孝男▽釜山町立泉原小(藤田小)佐藤俊子▽桑折町立醸芳小(森江野小)木村厚美▽釜山町立泉原小(森江野小)茨木良司▽福島市立大島中(大木戸小)佐藤真弓▽喜多方市立

教職員の人事異動

- 化係(公民館事業係)松野雪子▽建設課建設係(総務課庶務係)大津香織
- 第一中(東北中)山内憲春
- 転入 (内は旧任)▽小坂小学校(福島市教育委員会)佐藤志雅▽大木戸小学校(梁川町立梁川中教諭)田中吉明▽森江野小学校(小坂小学校)渡部正俊▽森江野小学校(飯野町立大久保小学校)佐々木二郎▽大木戸小学校(月館町立月館小学校)坂内明生▽小坂小(猪苗代町立吾妻第一小)木村吉吾▽小坂小(福島市立飯坂小)菅野敏明▽藤田小(長沼町立長沼小)佐藤和子▽藤田小(川俣町立山木屋小)高橋明子▽藤田小(岩代町立田沢小)大槻巖▽藤田小(梁川町立栗野小)橋内玲子▽森江野中(梁川町立梁川小)阿部仁美▽森江野小(矢祭町立内川小)渡邊かおり▽大木戸小(新採用)斉藤則子▽大木戸小(石川町立山形小)紺野葉介▽東北中(二本松市立二本松二中)陽々木透▽東北中(福島市立岳岡中)橋本祐子▽東北中(福島市立松陵中)矢沢京子

国 見 町 職 員 組 織 表

町 長 富 永 武 夫 助 役 大 波 健 収 入 役 大 内 正 美 教 育 長 齋 藤 久						
課 名	課 長	主 幹 及 び 課 長 補 佐	係 名	係 長	係	
総 務 課	佐野 貞治	吉田 俊江	庶 務	吉田 俊江	松田きよ江、佐藤 克成、村上 典子 松浦 英夫、齋藤 隆義、齋藤 雅敏 菅野 信朗、阿部 善徳	
税 務 課	春日 一憲		財 政	武田 幹夫 吾妻 正子	佐藤 春夫、武田 友江、佐藤 光男、半澤 一隆 八巻美枝子、武田 京子	
保 健 課	佐藤 則雄	古川 比司	賦 課	吉田 吉夫	佐藤 春夫、武田 友江、佐藤 光男、半澤 一隆	
			固 定 資 産 徴 収	奥山 隆夫 渡辺アヤ子	八巻美枝子、武田 京子 渡邊 和己	
			保 健 衛 生	佐藤 和夫	菅原 文子、蓬田 恭子 渋谷 康弘、佐藤水無子	
			国 保	古川 比司	中野 成子、大波サト子	
住 民 福 祉 課	高橋 弘信	小野 智義	住 民 福 祉 年 金	松浦 京子 小野 智義 佐藤 幸子	安藤 幸江、黒沢 敦子、古川 笑子 武田 正裕、東海林八重子、安藤 充輝 中田 利枝	
保 育 所	所長 天野 英子				後藤加代子、吉田 邦子、倉田由美子 吉田 和子、渋谷 啓子	
農 林 課	吉田 孝夫	菊地 孝吉	農 林 振 興 農 林 土 木 農 村 整 備 計 画 班	佐藤 政弘 八巻 忠義 八島 英雄	武田 慶子、引地 由則、吉田 義勝、実沢 隆之 高子 宏子、村上 健一、佐野 功 蓬田 英右、羽根 洋一	
農 業 委 員 会 事 務 局	局長 高橋 正夫				佐藤 光一	
建 設 課	須田 善治	後藤 澄雄	建 設 設 理 都 市 整 備	後藤 澄雄 渋谷 和洋 安田 博三	佐久間 正、阿部 正一、村上 幸平、大津 香織 松浦 昭一 後藤 浩子、菊地 弘美	
企 画 商 工 課	吉田 貞男		企 画 商 工 企 画 土 調 査	佐藤 孝 中野 孝雄	後藤登美子、羽根田孝司 谷津 富夫、齋藤 忠一、中條 伸喜	
下 水 道 課	井砂 研二		下 水 道	阿部 正 遠藤 喜正	谷津 富夫、鈴木 哲也	
会 計 室			出 納	武田 正	谷津美代子	
議 会 事 務 局	局長 佐竹 弘治				菊地 富子	
水 道 課	渡辺 等	佐久間靖明	業 務 施 設	佐久間靖明 八巻 秋夫	中山ミエ子 佐藤 光男、赤坂 齋	
教 育 委 員 会	学校教育課	次長兼課長 大浪 敏男	小 池 芳 男	学 校 教 育	小池 芳男	佐竹 朝子、菊地 軽子
	生涯学習課 (公民館)	課長兼館長 鈴木 捷治	吉田 輝雄	管 理 理 化 生 涯 学 習	吉田輝雄 安藤 信男 小西 春彦	飯沼 正、穴戸 浩寿 引地 真、松野 雪子 曳地 晴美

校 (園) 名	校 (園) 長	教 頭	
小坂小学校	佐藤 忠雅	酒井 方子	
藤田小学校	晶腹 順一	佐藤 洋一	
森江野小学校	渡部 正俊	佐々木 二郎	
大木戸小学校	田中 吉明	坂内 明生	
大枝小学校	渡邊 富子	川崎 勝廣	
県北中学校	齋藤 一哉	鈴木 源二郎	和 泉 喜久夫
藤田幼稚園	晶腹 順一	佐藤 洋一	田 中 陽 子 紺 野 かず子 阿 部 正 子
森江野幼稚園	渡部 正俊	佐々木 二郎	齋 藤 アイ子 齋 藤 由起子

INFORMATION

お知らせ

4/1から一歳児まで適用

↳ 乳幼児医療費助成制度

町では、次代を担う乳幼児の健やかな成長を願って、乳幼児医療費助成制度を新設し、四月一日より乳幼児の医療費に係る一部自己負担金を助成します。この制度は、従来実施してきた0歳児の助成の枠を拡大し、さらに一歳児まで適用するものです。

該当される乳幼児の保護者の方で、まだ手続きをされていない方は、役場保健課窓口で手続きをしてください。

■ 該当乳幼児

国見町に住所を有する満二歳未満で、国民健康保険、および、社会保険等の被保険者である乳幼児。

■ 持参するもの

- 保険証または組合員証
- 印鑑
- (手続きの際、保護者名義の町内金融機関の普通預金口座番号をお知らせください。)

■ 問い合わせ

● 役場保健課 国保係
☎ 052111 (内線143)

納期変更のお知らせ

↳ 固定資産税の納期

平成六年度は、固定資産評価替えの年のため、固定資産税の納期第一期が、四月から五月に変更になります。第二期以降については、従来どおりです。

(第二期七月、第三期九月、第四期十一月)

なお、町税等の納付は、便利な口座振替をご利用ください。

申請手数料が

変わりました

↳ 臨時運行許可・住宅用家屋証明
地方公共団体手数料令等の一部改正により、平成六年四月一日から、次のとおり改正になりました。

- 臨時運行許可申請手数料
五百二十円 ↓ 六百五十円
- 住宅用家屋証明申請手数料
九百五十円 ↓ 千二百円

■ 問い合わせ

● 役場税務課
☎ 052111

福祉相談コーナーを開設

県では、平成六年四月一日をもって伊達福祉事務所を東北(旧福島)社会福祉事務所へ統合し、お年寄りや心身に障害のある方、生活に困っている方などの福祉に関する相談を総合的に受けることにしましたので、気軽に相談ください。

また、児童や母子の福祉に関する相談につきましては、今までの伊達福祉事務所を福祉相談コーナーとし、専門の相談員が家庭における適正な児童の育成、および、母子家庭の自立・母子寡婦福祉資金の貸付等に関する相談を受けることになりましたので、お気軽にご利用ください。なお、最寄りの福祉に関する相談の窓口は次のとおりです。

- 福祉相談コーナー(桑折町民会館内)
- 桑折町字桑島三、103
☎ 022211

- 県北社会福祉事務所
福島市杉妻町2番16号
☎ 027642又は027643

戸籍の窓口 (3月受付分)

出生おめでとうございます

子の名	保護者	町内会
杏(きょうこ)	赤井畑直明	駅前
裕人(ひろと)	安達元昭	大町南
奈緒美(な おみ)	紺野広美	泉田上
一樹(かずき)	石田一成	板橋
聖香(せい か)	佐藤克成	宮町北
裕香(ゆう か)		
里奈(り な)	吉田幹男	第四
夕理香(ゆりか)	山田孝男	鳥取

結婚おめでとうございます

氏名	町内会
八巻純一	滝山
松浦由巴子	大木戸
松浦昭一	第三
内村洋子	町東
石川宏	第四
齋藤朱美	福島市
佐藤博之	泉田中
佐藤順子	保原町
佐久間忍	第一
丸山奈津紀	伊達町
菊地喜勝	石母田西
紺野ひとみ	福島市

おくやみ申しあげます

氏名	年齢	町内会
朝内宗光	84	第一
渡辺ウメ	92	宮町南
吉田知子	39	山崎館
木村善一	63	第九
蓬田三郎	79	泉田中
阿曾茂	66	大町南
佐藤トヨミ	74	中部
黒田ヨシノ	96	泉田下
小野ウメ子	81	宮東

松くい虫から

松を守るろう

大切な松を松くい虫の被害から守るためには、地域が一体となって計画的に対策を進めることが必要です。

町では、被害対策の計画をつくり、その推進を図っています。松林所有者をはじめ、地域住民の皆さんのご協力が不可欠です。松くい虫防除の重要性をよくご理解のうえ、ご協力をお願いします。

松の緑を守るためのお願い

●松くい虫は、松の伝染病です。この伝染源を除くために、所有する松林を常に巡視して、被害木の早期発見に努めてください。もし発見した時は、役場農林課に連絡してください。

●被害木は伐採して薬剤処理が必要ですので、無処理のまま販売しないでください。

●松林は手入れを怠ると、松くい虫の被害を受けやすくなるので、適切な保育作業(つる切り、除伐・間伐など)を励行してください。

●松くい虫の被害が毎年発生しているような松林は、スギ・

ヒノキ等マツ以外の樹種への転換をおすすめします。

役場農林課では、随時松くい虫被害木調査を行いますので、山林等への立ち入りについて、ご理解とご協力をお願いします。

■問い合わせ

●農林課農林振興係
☎8521111 内線235



ヘリコプターで空中散布

防霜対策に

町では、果樹などの農作物を凍霜から守るため、四月六日に国見町防霜対策本部を設置しました。

霜が降りる恐れがある場合は、本部において広報車、有線放送で広報いたしますが、深夜にわたる場合が多くご迷惑かと思えますが、ご協力くださるようお願いいたします。

皆様のご理解とご協力をお願いします。

～本部署
%対策
%対設

植えよう
ふやそう
未来の緑

◇募金期間

4月1日～5月31日

■問い合わせ

●農林課農林振興係
☎8521111 内線235

なお、降霜の時はタイヤなどを燃焼するため、黒煙が町全体に広がる恐れがありますので、翌朝の洗濯物などに十分注意してください。

凍霜の被害を最小限にするため、町民皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●農林課農林振興係
☎8521111 内線235

緑の羽根募金

協力へのお願い

緑の羽根募金運動は、緑の広報活動として広く皆様の協力を求め、豊かな緑の環境への期待を県民運動として高め、その成果を還元し、積極的に地域社会の緑化を推進するため毎年実施されています。

人口と世帯

4月1日現在(前月比)3月中の動き

人口	男 5,714人 (-13)	転入 65人
	女 6,133人 (+16)	転出 61人
	計11,847人 (+3)	出生 8人
	世帯数 3,042戸 (±0)	死亡 9人

『童劇プーポ』公演会のお知らせ

児童劇を通じて子供たちに夢と希望を与え続けてきた「童劇プーポ」が『夕鶴』を上演します。

- とき 5月15日(日) 上演13:30～(開場12:00)
- ところ 国見町観月台文化センター ホール
- 入場料金 大人(高校生以上)1,000円(税込)
※町内の小学校・中学校には無料招待券をお配りします。
小学生はなるべく父兄同伴で入場してください。
- 問い合わせ 秦喜一郎 ☎852017

心配ごと相談日

場所: 役場二階相談室(東側入口からお入りください)
時間: 9時～12時
こまったことや、相談ごとがありましたら、お気軽にご相談ください。

4月25日(月)	三瓶 茂	相談員	藤智 八重子
5月6日(金)	曳地 善作		津内 恵
5月13日(金)	佐久間 巖		山内 聡子

4月卯月(うづき)

18日(月) 発明の日

20日(木) 郵便週間

29日(金) みどりの日

30日(土) 図書記念日

5月単月(さつき)

3日(火) 憲法記念日

5日(木) こどもの日

8日(日) 母の日

10日(火) 愛鳥週間

こよみ

PUBLIC HALL NEWS

公民館だより

国見町公民館
 国見町大字橋田字観月台15
 電話 85952676
 FAX 85952707

子育てコーナー

子育て教室

保育ボランティアのお願い

本年度の子育て教室は、受講者の要望で早目に開講することになりました。

子育て教室のお母さんたちが安心して勉強できるように、子どもさんのお世話を保育ボランティアの方にお願いしてまいり



親子で楽しく遊ぶ

ました。本年度もまた保育ボランティアをお願いしたいと思いましたが、昨年は十二名の方にお願ひ方もあって、二、三人で二十人からの子どもさんを世話することもあって、どうしても人手不足になりがちでした。そんなことで、本年度はより多くの方々に参加していただきたいと思っております。

本年度は、なるべく親子一緒に活動する時間を多くして、二時間の勉強のうち、お母さんだけの勉強は一時間、あとの一時間はお母さんと一緒に遊んだり勉強したりする時間にならなうと思っております。またボランティアの方には、他の町のボランティア活動などを見学したり、交流したりする時間を設けたいと思っておりますので、ぜひこのボランティア活動に参加されますようお願いいたします。

ボランティア参加のお申し込みは公民館の加藤まで電話(85

12676)でお願いいたします。

なお、四月二十八日(木)にオリエンテーションを午前十時より行いますので、その時からお世話になります。開講式は連休明けの五月十三日になります。

国見町の次代を担う、大切な子どもさんの健やかな成長を願って、より多くの方のご参加を、心からお待ち申し上げます。

就任のあいさつ

嘱託

佐藤 治男



このたび、囚らずも社会教育に携わる重責をお引き受けすることにになりました。

小学校教育には永年携わって参りましたが、社会教育面では未経験であり大きな不安を感じているところですが、先輩の先生方、そして皆様方、学級の役員の方々の皆様方のご指導とご支援を仰ぎながら、誠心誠意、職責を全うすべく努力する所存です。

現在、生涯学習の必要性とそ

の在り方がそれぞれの教育の場で問われています。二十一世紀を見守るための社会教育発展のために微力ではありますが精一杯努力する所存ですので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

お礼のいっしょ

阿部 哲三

社会教育に携わらせていただいたから、六年間があつたという間に過ぎてしまったような気がいたします。

公民館では主に阿津賀志学級と成人学級を担当いたしました。が、この間地域の方々との出会い、ふれ合いをともわせて、皆様の深いご理解とご援助を賜り、充実感の中に楽しく勤めさせていただきました。誠にありがとうございました。厚くお礼を申し上げます。

最後になりましたが、皆様の益々のご健勝とご多幸、更に生涯学習の充実をお祈り申し上げます。お礼のご挨拶といたします。

スポーツ安全保険に

加入しましょう

この保険は、スポーツ・文化・社会奉仕活動等を行う五名以上のグループを対象として、往復の途上も含めたグループ活動中の



傷害事故および賠償責任を負う事故を補償するものです。

また、心臓マヒなどの突然死に対して共済見舞金が支払われます。

これからスポーツシーズンに入りまして、万一の事故に備えてこのスポーツ安全保険に加入し、安心して活動に専念しましょう。詳しくは、生涯学習課体育係(観月台文化センター事務室)におたずねください。

寄贈図書

ありがとうございます

○「日本文学全集」ほか2冊

大木戸字新田山八―三

故児島正義様

○「世界文学全集」23冊

安藤建設(株)様

○児童図書2冊

日産自動車(株)様

○図書券 一万一千円分
 創価学会国見支部様

～生涯学習で

潤いのある

人生を送りましょう～



平成6年度 教室生・学級生募集

団員募集 柔道スポーツ少年団

柔道で心と体をきたえましょう

- 練習日時……毎週火・金曜日
小学生は午後6時～8時
中学生以上は午後6時～9時
- 練習場所……町民体育館
- 会費……年間3,000円(スポーツ安全保険料含む)
- 申し込み……本田林一郎 ☎85-2175



区分	趣 旨	内 容	対 象	申 込 み
子 育 て 教 室	幼児期の家庭教育の重要性を自覚し、その知識や技術などを学習する。	○期 間 平成6年5月～平成6年12月 ○回数・時間 毎月第2、第4金曜日 16回 午前10時～11時30分 ○学 習 内 容 幼児教育の基本と心構え、しつけ、幼児画、絵本や童話の選び方、食事と健康など。 ○おやつ代 年間2,000円	1～4歳児を 持つ母親及び 祖父母 定員 20名	
女 性 教 室	女性として心豊かで健康に生きるため、教養や趣味を身につけたり健康づくりに努める。	○期 間 平成6年5月～平成7年2月 ○回数・時間 年間18回 午前9時30分～11時30分 ○学 習 内 容 女性の生涯学習、健康管理、時事問題、趣味、スポーツ、グループ活動など。 ○運 営 費 年間1,000円	町内に居住する20歳～60歳の女性	各教室・学級 への参加ご希 望の方は、申 込書を送りま す。
成 人 学 級	現代社会に対応できる知識や技能などを学習し、心豊かに生きがいのある生活を送れるようにする。	○期 間 平成6年6月～平成7年2月 ○回数・時間 年間14回 午前9時30分～11時30分 ○学 習 内 容 一般教養、映画観賞、世代間交流、町政、料理実習、健康づくり、グループ活動など。 ○運 営 費 年間1,000円	町内に居住する20歳～60歳の男女	えて公民館ま でお申し込み ください。
阿 津 賀 志 学 級	高齢化社会に適応した生き方を自覚し、教養や趣味を高めて、心豊かで充実した生活を送れるようにする。	○期 間 平成6年4月～平成7年2月 ○回数・時間 年間45回 午前9時～11時30分 ○学 習 内 容 一般教養、健康管理、町政、草花栽培、交通安全、グループ活動など。 ○運 営 費 年間1,000円	町内に居住する概ね65歳以上の男女	

※詳しくは、お気軽に公民館におたずねください。

『炎立つ』ゆかりの地で 歴史セミナーを開催

「炎立つ」歴史セミナーが、三月六日、観月台文化センターホールにおいて、開催されました。

歴史セミナーは、NHK福島放送局と国見町、国見町教育委員会が主催となり、大河ドラマ



松平保久氏(左)と高橋克彦氏が対談

「炎立つ」にゆかりの深い国見町で開催されたものです。

ビデオ上映のあと、「炎立つ」原作者の高橋克彦氏と制作チームプロデューサーの松平保久氏が和やかに対談。ドラマの時代背景や制作での苦労話に、会場を訪れた五百人を超える皆さんは、熱心に聞き入り、いにしえに思いをはせていました。

徳江渡し跡 記念碑を建立

記念碑を建立

江戸時代、徳江地区には徳江河岸といわれる舟つき場があり、河岸から江戸に年貢米が運ばれ、川の兩岸には米倉が建ち並んだという事です。

明治以後は、徳江地区と梁川町栗野地区を結ぶ貴重な足とし



徳江大橋のたもとに建立された記念碑

て、渡し舟は、多くの人々に利用されました。

町と福島農地事務所では、昭和五十一年まで運行されていた渡し舟の名残をとどめようと、記念碑を建立したものです。

記念碑は、かつて渡し舟場のあった阿武隈川の約二百m下流に架かる徳江大橋のたもとに建立されました。

結成十周年を祝う

藤田スポーツ少年団

藤田スポーツ少年団結成十周年記念式典が、三月十三日、観月台文化センター大研修室において行われました。

藤田スポーツ少年団は、昭和五十一年に発足。以来、父兄、指導者、地域の皆さんに支えら



式典であいさつを行う神津武志団長

れて、年ごとに充実しています。

ソフトボールの各種大会や駅伝大会に毎年積極的に参加するほか、夏休みには、キャンプを実施し、子供たちのつながりを深めています。

卒団式を兼ねて行われた式典には、団員、OB、来賓の皆さんなど約百名が出席し、結成十周年を祝いました。

お年寄りに 楽しいひとときを

藤田婦人会

藤田婦人会(山本テル会長)

では、三月十六日、観月台文化センター第一和室にお年寄りを招き、「会食の集い」を行いました。

お年寄りに楽しいひとときを



日本舞踊に見入るお年寄りの皆さん

過ごしてもらおうと、昨年に続き開催された集いには、大字藤田地区の一人暮らし老人と八十一歳以上の高齢者五十三名が招かれました。

お年寄りに、婦人会員による日本舞踊や民謡、梁瀬貞子さんの趣向を凝らした昔話を楽しみながら会食を行い、和やかに一日を過ごしました。

4月号から紙面をワイドにしました。

見やすい広報、皆さんに愛される広報づくりに努めますので、よろしく願います。(S)

発行・編集 国見町役場総務課

福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二.2の1

☎969-17

☎0245 (85) 2111 F A X 0245 (85) 2181